

## 平成26年度の事業報告書

平成26年3月1日から平成27年2月28日まで

特定非営利活動法人岩手未来機構

### 1 事業の成果

- ・ 本格的な美術・芸術を被災地に浸透させる活動を積極的に実施した。
- ・ 高齢者の「智恵」等地域文化を活かした地域間交流事業と被災地住民のカウンセリング事業を行った。
- ・ 宿泊事業等の起業により雇用の創出と生み出される利益の被災地還元に関する事業は行わなかった。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範 囲 (E) 人数	収支計算書 の事業費の 金額(単位: 千円)
高齢者の「智恵」 等地域文化を活 かした地域間交 流事業	・徳清倉庫ひな祭り	(A) H26年4月12・13日 (B) 盛岡市徳清倉庫 (C) 10人	(D) 徳清倉庫来場者 (E) 4,000人	56
	・列車プレオープンク 鈴木周作展	(A) H26年7月21・22日 (B) 盛岡駅フェザン (C) のべ8人	(D) フェザン来場者 (E) およそ100人	106
	・列車プレオープンクと コミックいわて展	(A) H26年7月20～27日 (B) 岩泉町 (C) のべ14人	(D) 列車来場者 (E) 556人	131
	・列車オープンク 3県子ども交流事業	(A) H26年26～29日 (B) 岩泉町 (C) のべ10人	(D) 岩手・宮城・福島 の子供たち (E) 50人	178
	・READY FOR 岩泉列車ツアー	(A) H26年11月1・2日 (B) 岩泉町 (C) 2人	(D) ツアー参加者 (E) 4人	613
	・小谷地鉄也講演会 「震災を語り継ぐ」	(A) H27年2月21日 (B) 秋田女性学習センター (C) 6人	(D) 秋田市民 (E) 40人	42

	青森支部講座活動	(A)H26年 ・10月11日(ハーブセラピー) ・11月16日(ハーブセラピー) ・12月21日(風景構成法) (B)NHK文化センター 青森教室 (C)各回1人	(D)講座希望者 (E) 10/11 6人 11/16 5人 12/21 4人 のべ15名	40
		(A)H27年 ・1月18日・2月15日・3月15日(カウンセリング講座) (B)NHK文化センター 青森教室 (C)各回1人	(D)講座希望者 (E)各回10人	
		(A)H26年10月19日・11月8日・12月13日 (食育講座) (B)NHK文化センター 弘前教室 (C)各回4人	(D)講座希望者 (E)各回 5人	
		(A)H27年 ・1月17日(夢分析) ・2月21日(交流分析) (B)NHK文化センター 弘前教室 (C)各回4人	(D)講座希望者 (E)1/17 3人 2/21 5人	
	・復興バザー	(A)H26年6月 (B)盛岡市アイーナ (C)2人	(D)一般市民 (E)不特定多数	9
本物の美術・芸術を被災地に浸透させる事業	・ホセマリア・シシリア ワークショップ	(A)H26年9月22日 (B)福島県いわき市 双葉北小学校 (C)5人	(D)同校児童と職員 (E)12人	
		(A)H26年9月24日 (B)福島県田村市 都路子ども園 (C)4人	(D)同園児童と職員 (E)28人	

		(A)H26年9月25日 (B)福島県田村市 みどり幼稚園 (C)4人	(D)同園児童と職員 (E)11人	210
		(A)H26年9月26日 (B)福島県田村市 大越子ども園 (C)4人	(D)同園児童と職員 (E)52人	
・マグダレナ・ソレ ワークショップ		(A)H26年9月8日 (B)岩泉町小本中学校 (C)5人	(D)同校生徒 (E)50人	
		(A)H26年9月9日 (B)盛岡市アイーナ (C)5人	(D)高校文化連盟 写真部教員 (E)50人	
		(A)H26年9月10日 (B)盛岡市盛岡情報ビジネ ス専門学校 (C)5人	(D)同校生徒と教員 (E)50人	
		(A)H26年9月12日 (B)福島県飯館村 仮設児童館 (C)3人	(D)同館の児童と職員 (E)17人	
		(A)H26年9月11日 (B)郡山市A&D専門学校 (C)4人	(D)同校生徒 (E)30人	
・マグダレナ・ソレ MAN ON WIRE 上映交流会		(A)H26年9月9日 (B)盛岡市 盛岡劇場 (C)4人	(D)高校生・大学生・ 専門学校生 (E)およそ100人	225
・希望 1000 人の ポートレート展		(A)H26年6月21・22日 (B)大槌町ホテルハマギク (C)6人	(D)被災者と 被災者家族 (E)およそ50人	16
アナ・ダブツォ 講義 ワークショップ		(A)H26年12月20日 (B)郡山市 今泉女子専門学校 (C)3人	(D)同校学生と教員 (E)60人	

		(A)H26年12月23日 (B)盛岡市 情報ビジネス専門学校 (C)4人	(D)同校学生と教員 (E)70人	104
	・PostCard toJapan 展	(A)H26年6月13～23日 (B)釜石市郵便局 (C)のべ6人	(D)釜石市民 (E)不特定多数	9
		(A)H27年1月11～ (B)関上朝市メイプル館 (C)4人	(D)関上朝市来場者 (E)不特定多数	16
	・そのだつくし展	(A)H26年4/26～5/25 (B)秋田市 (C)のべ4人	(D)秋田フォーラス入 館者 (E)不特定多数	20
		(A)H26年7月26・27日 (B)大船渡市リアスホール (C)4人	(D)大船渡市民 (E)およそ200人	26
	・大野正勝美術講座	(A)H26年6月29日 (B)盛岡市徳清倉庫 (C)4人	(D)一般市民 (E)25人	50
	・長友心平 講演会	(A)H26年6月20日 (B)盛岡市 情報ビジネス専門学校 (C)3人	(D)同校学生 (E)56人	85
	・川口まどかWS	(A)H26年7月29日 (B)盛岡市 情報ビジネス専門学校 (C)4人	(D)同校学生 (E)28人	50
被災地住民の カウンセリング事業	・内田瑛子講演会 「脳と心を育てる 自分で育てる」	(A)H26年11月7日 (B)普代村普代中学校 (C)2人	(D)普代村小中学校 PTA 関係者 (E)80人	7
		(A)H26年11月22日 (B)盛岡市かがの保育園 (C)2人	(D)同園保育士 (E)40人	10
	・日下将孝講演会 「危機管理セミナー」	(A)H27年2月7日 (B)盛岡市(アイーナ) (C)3人	(D)岩手県私立保育 園連盟加入者 (E)40人	1

	セラピー体験会	(A)H26年4月19・20日 (B)郡山市エスパル (C)6人	(D)郡山エスパル入館者 (E)100人	39
		(A)H26年4月30日 (B)秋田フォーラス (C)4人	(D)秋田フォーラス入館者 (E)20人	8
		(A)H26年8月30・31 (B)郡山市エスパル (C)6人	(D)郡山エスパル入館者 (E)100人	26
		(A)H26年10月24日 (B)・秋田フォーラス (C)5人	(D)秋田フォーラス入館者 (E)20人	10
		(A)H26年12月6日 (B)釜石市イオン (C)8人	(D)釜石イオン来館者 (E)100人	17
	野田村講座	(A)H26年8月8日 (B)野田村役場 (C)2人	(D)講座参加者 (E)6人	15
		(A)H26年11月19日 (B)野田村役場 (C)3人	(D)講座参加者 (E)6人	

## 平成26年度 活動計算書

平成26年3月1日から平成27年2月28日まで

特定非営利活動法人岩手未来機構  
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費		113,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金		2,319,000	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金		400,000	
4. 事業収益			
自主事業収益		203,340	
経常収益計			3,035,340
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
諸謝金	299,370		
印刷製本費	22,850		
会議費	44,600		
旅費交通費	969,840		
通信運搬費	14,096		
消耗品費	271,489		
保険料	19,600		
交際費	54,359		
支払手数料	423,198		
その他経費計	2,119,402		
事業費計		2,119,402	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	17,600		
消耗品費	2,786		
地代家賃	420,000		
交際費	6,264		
その他経費計	446,650		
管理費計		446,650	
経常費用計			2,566,052
当期正味財産増減額			469,288
前期正味財産額			△6,178,256
次期繰越正味財産額			△5,708,968

※今年度は、その他事業を実施していません。

# 平成26年度 貸借対照表

平成27年2月28日現在

特定非営利活動法人岩手未来機構

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	141,032	
2. 固定資産	0	
資産合計		141,032
II 負債の部		
1. 流動負債	0	
2. 固定負債		
役員借入金	5,850,000	
負債合計		5,850,000
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	△6,178,256	
当期正味財産増減額	469,288	
正味財産合計		△5,708,968
負債及び正味財産合計		141,032

## 計算書類の注記

### 1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2 事業費の内訳

事業費の内訳は、以下のとおりです。

科目	地域間交流	美術・芸術	カウンセリング	合計
(1)人件費	0	0	0	0
(2)その他経費				
諸謝金	92,150	169,220	38,000	299,370
印刷製本費	22,850			22,850
会議費		33,800	10,800	44,600
旅費交通費	274,267	568,033	127,540	969,840
通信運搬費	13,116	980		14,096
消耗品費	228,808	42,681		271,489
保険料	19,600			19,690
交際費	54,359			54,359
支払手数料	423,198			423,198
その他経費計	1,128,348	814,714	176,340	2,119,402
合計	1,128,348	814,714	176,340	2,119,402

#### 【備考】

地域間交流：高齢者の「知恵」等地文化を活かした地域間交流

美術・芸術：本物の美術・芸術を被災地に浸透させる事業

カウンセリング：被災地住民のカウンセリング事業

### 3 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	6,390,000	—	540,000	5,850,000



# 平成26年度 財産目録

平成27年2月28日現在

特定非営利活動法人岩手未来機構

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	111,274		
岩手銀行本店営業部	20,531		
ゆうちょ銀行	9,227		
流動資産合計		141,032	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
(2) 無形固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			141,032
II 負債の部			
1. 流動負債			0
2. 固定負債			
役員借入金		5,850,000	
負債合計			5,850,000
正味財産			△5,708,968